

認定コミュニティ活動状況資料

湘南地区まちぢから協議会

(1) 認定基準への適合に関する資料

認定基準確認表	1
規約等	2～8
委員名簿	9

(2) 認定コミュニティの活動及び特定事業に関する資料

前年度の活動報告書及び収支決算書	10～14
当該年度の活動計画書及び収支予算	15～18
特定事業の概要	19
(広報活動事業)	
特定事業実施報告書	20～23
(広報活動事業)	
特定事業の概要	24～25
(中中トレイン (中学生の居場所づくり事業))	
特定事業実施報告書	26～31
(中中トレイン (中学生の居場所づくり事業))	

【参考資料】

まちぢだより

設立趣意書抜粋（地区の特性等）

湘南地区には、自治会連合会、9つの単位自治会があり、自助・共助の組織として、地域住民相互の連帯感、自治意識向上を図っている。また、自治会以外での団体も地域課題に専門的に取り組み、地域の中で年間を通した様々な活動を行っている。一方で、少子高齢化や核家族化などの理由から生活スタイルは多様化し、個々の団体だけでは解決できない様々な問題が生まれるなど、湘南地区が力を合わせて地域課題を解決していかなければならない必要性が生じてきている。

そのような中、湘南地区においても地域で起きている身近な問題を地域住民自身の力で解決したいという気運が高まり、湘南地区自治会連合会では茅ヶ崎市が提案する新たな地域コミュニティ制度のモデル地区として参画することを決め、湘南地区まちぢから協議会を設立することとなった。

認定審査基準確認表

湘南地区まちぢから協議会

審査基準		基準への適合状況（申請時）	基準への適合状況（R4年度）
(1)	申請書に、主として活動する区域が記載されているか。	申請書に活動区域の記載あり。	
	申請団体の規約に、主として活動する区域が規定されているか。	規約第1条に市長が告示する湘南地区を協議会の活動区域とする旨規定あり。	・申請時と同様で変更無し。
	規約に規定された主として活動する区域が、市長の告示する区域と合致しているか。	市長が告示する区域である、審議会ファイル「別図4」と規約第1条における協議会の活動区域が合致。	・申請時と同様で変更無し。
(2)	申請団体の規約に、申請団体の構成員として、当該活動区域に有する、市長に届け出た全ての自治会（以下「全ての自治会」という。）が規定されているか。	規約第5条（1）に「湘南地区に属する各単位自治会の代表」が委員である旨記載あり。	・申請時と同様で変更無し。
	申請団体が作成した構成員の一覧を記載した書類により、全ての自治会が構成員であることが明確であるか。	市長に届け出た自治会は「地区別単位自治会の名称」とおり9自治会あり、名簿に、「地区別単位自治会の名称」に記載されている全ての自治会名が記載されている。	・別紙名簿のとおりいくつかの自治会で会長の変更はあるものの、申請時と同様に全ての自治会が構成員となっている。
(3)	申請団体の規約に、申請団体の構成員として、茅ヶ崎市地域コミュニティの認定等に関する条例施行規則第3条第1項各号に規定された団体が規定されているか。	規約第5条（2）～（9）に規定あり。（（6）～（8）を除く。） ◆地域福祉の推進を主たる目的とするコミュニティ （2）湘南地区社会福祉協議会 （3）湘南地区民生委員児童委員協議会 （9）ボランティアセンター湘南ハート&ハート ◆文化、芸術又はスポーツの振興を主たる目的とするコミュニティ （4）湘南地区体育振興会 ◆児童又は青少年の健全な育成を主たる目的とするコミュニティ （5）柳島小学校区青少年育成推進協議会	・号ずれによる変更はあるものの、構成団体については、申請時と同様で変更なし。 規約第5条（2）～（8）に規定あり。（（6）～（7）を除く。） ◆地域福祉の推進を主たる目的とするコミュニティ （2）湘南地区社会福祉協議会 （3）湘南地区民生委員児童委員協議会 （8）ボランティアセンター湘南ハート&ハート ◆文化、芸術又はスポーツの振興を主たる目的とするコミュニティ （4）湘南地区体育振興会 ◆児童又は青少年の健全な育成を主たる目的とするコミュニティ （5）柳島小学校区青少年育成推進協議会
	申請団体が作成した構成員の一覧を記載した書類により、前項の団体が構成員であることが明確であるか。	名簿に、「規約第5条（2）～（9）（（6）～（8）を除く。）」に規定される団体名が記載されている。	・号ずれによる変更はあるものの、構成団体申請時と同様で変更無し。 「規約第5条（2）～（8）（（6）～（7）を除く。）」に規定される団体名が記載されている。
(4)	申請団体の規約に、公募により選出される構成員について規定されているか。	規約第5条（11）に規定あり。	・申請時と同様で変更無し。
(5)	申請団体の規約に、申請団体の活動又は事業に活動区域の誰もが参加できることが規定されているか。	規約第9条、第22条～第27条に部会の規定あり。湘南地区まちぢから協議会部会規程に部会の所掌事項が規定されている。	・申請時と同様で変更無し。 ・昨年度実施された各事業においてはいずれも参加条件を設けず、誰もが参加できる事業とした。 ※ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により事業の中止又は一部参加人数の上限を設定
(6)	申請団体の規約に、運営が民主的に行われる仕組みが規定されているか。	規約第9条第2項及び第3項に過半数の出席、多数決といった意思決定の方法が規定されている。	・申請時と同様で変更無し。 ・役員の選出においては、各種団体等から選出し、自治会のみ構成とならないよう配慮している。
(7)	申請団体に関する、目的、名称、主として活動する区域、主たる事務所の所在地、代表者に関する事項、会議に関する事項が規定された規約があるか。	規約第1条に名称及び主として活動する区域、第2条に主たる事務所の所在地、第3条に目的、第8条に代表者に関する事項、第9条に会議に関する事項が規定されている。	・申請時と同様で変更無し。
(8)	申請団体の規約に、営利的活動、宗教的活動、政治的活動を主たる目的とする事業が行われないことが読み取れるか。		・別紙事業報告書のとおり、規約第3条に規定された目的達成に関する事業のみを行っている。

湘南地区まちぢから協議会規約

(名称及び活動区域)

第1条 この会は、湘南地区まちぢから協議会（以下「協議会」という。）と称し、市長が告示する湘南地区（以下「湘南地区」という。）を活動区域とする。

(所在地)

第2条 協議会の所在地は、コミュニティセンター湘南（所在地：茅ヶ崎市中島1670）に置く。

(目的)

第3条 協議会は、地域における課題解決のため、住みよい地域社会の構築を目指し、地域住民、各種団体及び市が一体となり、自主的、主体的に地域活動を行うことを目的とする。

2 協議会は、コミュニティセンター湘南及び子どもの家わくわくらんどの管理運営を行い、住民の学習、集会、レクリエーション並びに子どもの集う場を提供し、住民相互の連帯感と自治意識の高揚を図り、心の豊かさとおふれあいのある地域社会を形成することを目的とする。

(事業)

第4条 協議会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 湘南地区内住民及び各種団体の共通の課題解決に向けての協議、学習等に関すること。
- (2) 湘南地区内の各種団体の活性化及び各種団体相互の連絡調整に関すること。
- (3) 湘南地区内住民の参画と情報の共有並びに協働の推進に関すること。
- (4) コミュニティセンター湘南及び子どもの家わくわくらんどの管理運営に関すること。
- (5) その他、前条の目的達成に必要な事業の実施に関すること。

(委員)

第5条 協議会の委員は、次に掲げるものとする。

- (1) 湘南地区に属する各单位自治会の代表
 - (2) 湘南地区社会福祉協議会の代表
 - (3) 湘南地区民生委員児童員協議会の代表
 - (4) 湘南地区体育振興会の代表
 - (5) 柳島小学校区青少年育成推進協議会の代表
 - (6) 湘南地区防災会の代表
 - (7) 湘南夢わくわく公園利用推進委員会の代表
 - (8) ボランティアセンター湘南ハート&ハートの代表
 - (9) 協議会が推薦する者
 - (10) 公募による者
- 2 委員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。
- 3 欠員による補充委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(役員)

第6条 協議会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 事務局長 1名
- (4) 会計 1名

(5) 監事 2名

2 前項の役員は、総会において、委員の中から選任する。

(役員任期)

第7条 役員任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

2 欠員により選任された役員任期は、前任者の残任期間とする。

3 役員は、辞任又は任期満了の後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(役員職務)

第8条 役員は、次の職務を行う。

(1) 会長は、協議会の事務を総括し、協議会を代表する。

(2) 副会長は、会長を補佐するとともに協議会の業務を分担する。会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が定めた順位によりその職務を代理する。

(3) 事務局長は、事務局を統括する。

(4) 会計は、協議会の会計事務を処理する。

(5) 監事は、次の職務を行う

ア 協議会の会計の状況を監査すること

イ 会長、副会長、会計の業務執行の状況を監査すること。

ウ 前各号により不正の事実を発見したときは、これを総会に報告すること。また、これを報告するため必要があると認めるときは、総会の招集を請求すること。

2 役員(監事を除く)は、次期役員を推薦するための選考委員を務め、当期役員会で審議する。

(会議)

第9条 協議会の会議は、総会、役員会、運営委員会及び部会とする。

2 会議は、各会議を構成する者の過半数が出席しなければ開くことができない。ただし、総会及び運営委員会にあたっては委員のうち、委任状の提出があった者については、出席があったものとみなす。

3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(総会の構成)

第10条 総会は、委員をもって構成する。

2 総会の議長は、本会の会長が就く。

(総会の種別)

第11条 総会は、定期総会及び臨時総会とする。

2 定期総会は、年度当初に開催する。

3 臨時総会は、会長が必要と認めるとき、総会を構成する者の三分の一以上から会議の目的たる事項を示して請求があったとき及び第8条第1項第5号ウの規定により監事から請求があったときに開催する。

(総会の招集)

第12条 総会は、会長が招集する。

2 総会を招集するときは、委員に対し、会議の目的、内容、日時及び場所を示して会議の7日前ま

でに通知しなければならない。

(総会の議決事項)

第13条 総会は、次に掲げる事項を議決する。

- (1) 事業報告及び決算に関すること。
- (2) 事業計画及び予算に関すること。
- (3) コミュニティセンター湘南及び子どもの家わくわくらんどの事業報告及び決算に関すること。
- (4) コミュニティセンター湘南及び子どもの家わくわくらんどの事業計画及び予算に関すること。
- (5) 委員、役員、部会長の選任及び解任に関すること。
- (6) 規約の制定及び改正に関すること。
- (7) その他、第5条に掲げる委員から提案された事項に関すること。

(総会の議事録)

第14条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 委員の現在数及び出席者数（委任状を提出した委員も含む。）
- (3) 開催目的、協議事項及び議決事項
- (4) 議事の経過の概要及びその結果
- (5) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、議長及びその総会において選任された議事録署名人2名以上の署名押印をしなければならない。

(役員会の構成)

第15条 役員会は、役員（監事を除く）と部会長をもって構成する。

- 2 役員会の議長は、会長が就く。
- 3 役員会には、役員及び部会長以外の者を出席させ、意見を聞くことができる。

(役員会の招集)

第16条 役員会は、会長が必要と認めたときに招集する。

(役員会の議決事項)

第17条 役員会は、次の事項を議決する。

- (1) 総会及び運営委員会に付議する事項
- (2) 総会及び運営委員会において議決された事項のうち、協議会全体に係るものの執行に関する事項
- (3) その他総会及び運営委員会の議決を要しない会務の執行に関する事項

(運営委員会の構成)

第18条 運営委員会は、委員をもって構成する。

- 2 運営委員会の議長は、会長が就く。
- 3 運営委員会には、委員以外の者を出席させ、意見を聞くことができる。

(運営委員会の招集)

第19条 運営委員会は、会長が必要と認めたときに招集する。

(運営委員会の議決事項)

第20条 運営委員会は、次の事項を議決する。

- (1) 総会及び役員会に付議すべき事項
- (2) 各部会が協議した事業に関する事項
- (3) コミュニティセンター湘南及び子どもの家わくわくらんどの管理運営に関する事
- (4) 各部会間及び各種団体間の連絡調整
- (5) 新たな部会の設置に関する事項
- (6) 総会及び役員会において議決された事項の執行に関する事項
- (7) 総会及び役員会の議決を要しない会務の執行に関する事項
- (8) 協議会に寄せられた意見及び提案事項（以下「意見等」という。）に関する事項
- (9) その他、委員から提案された事項

(運営委員会の議事録)

第21条 運営委員会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 委員の現在数及び出席者数（委任状を提出した委員も含む。）
- (3) 開催目的、協議事項及び議決事項
- (4) 議事の経過の概要及びその結果。

(部会の構成)

第22条 部会は、部会員をもって構成する。

- 2 部会に、総会で委員の中から選任された部会長を置く。
- 3 部会の議長は、部会長が就く。
- 4 部会長は、副部会長を選任する。

(部会長及び副部会長の職務)

第23条 部会長、副部会長は次の職務を行う

- (1) 部会長は、当該部会を代表し、会務を総括する。
- (2) 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるとき又は部会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(部会長及び副部会長の任期)

第24条 部会長及び副部会長の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

- 2 補欠により選任された部会長及び副部会長の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 部会長及び副部会長は、辞任又は任期満了の後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(部会長及び副部会長の解任)

第25条 部会長及び副部会長が、本規約に違反したとき又は協議会の名誉を傷つける行為をしたときは、総会の議決により解任することができる。

(部会の招集)

第26条 部会は、運営委員会または部会長が必要と認めたときに招集する。

(部会の協議事項)

第27条 部会は、所掌する事項について調査・協議し、各種の事業を実施する。

2 部会名及び所掌する事項は、別に定める。

(事務局)

第28条 協議会に、事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局に事務局員として運営委員会で承認を得た者を置くことができる。

(事務局の所掌事務)

第29条 事務局は、次の事務を行う。

- (1) 会議への出席
- (2) 会議の開催通知書の作成及び送付
- (3) 会議の資料の作成
- (4) 会議録、及び議事録の作成
- (5) 会計事務に伴う資料の作成
- (6) 茅ヶ崎市や関係団体との連絡調整
- (7) 協議会に寄せられた意見等のとりまとめ

(事業及び会計年度)

第30条 協議会の事業及び会計年度は、毎年4月1日より翌年3月31日とする。

(経費)

第31条 協議会の経費は、補助金、委託金、寄附金及びその他の収入をもってあてる。

(住民等からの意見等の取り扱い)

第32条 会議でだされた意見等のほか、湘南地区の住民及び各種団体から寄せられた意見等は、事務局が取りまとめ、運営委員会に報告する。

(必要事項)

第33条 その他、協議会の運営について必要な事項は別に定める。

附 則

この規約は、平成25年3月17日から施行する。

この規約は、平成25年4月29日から施行する。

この規約は、平成25年6月16日から施行する。

この規約は、平成27年4月1日から施行する。

この規約は、平成28年5月28日から施行する。

この規約は、令和3年3月21日から施行する。

この規約は、コミュニティセンター湘南管理運営委員会の組織組み入れによる廃止に伴い、令和2年9月20日の臨時総会にて議決され、令和3年4月1日から施行する。

湘南地区まちぢから協議会 部会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、湘南地区まちぢから協議会規約第27条第2項の規定により、湘南地区まちぢから協議会の部会名及び所掌する事項等に関し必要な事項を定めるものとする。

(部会について)

第2条 湘南地区まちぢから協議会に設置する部会は、次のとおりとする。

- (1) 自治会長部会
- (2) 社会福祉部会
- (3) スポーツ健康部会
- (4) 子ども育成部会
- (5) 防災安全部会
- (6) 広報部会
- (7) コミセン部会

(部会の所掌する事項等について)

第3条 前条に規定した部会の所掌する事項及び具体的な取り組み内容は、次のとおりとする。

- (1) 自治会長部会
 - ア 自治会で対応すべき課題や自治会を中心とした事業等に関すること
 - イ その他運営委員会等で当該部会での検討を決定した案件等に関すること
- (2) 社会福祉部会
 - ア 地域福祉の推進に関すること
 - イ 社会的弱者の支援に関すること
 - ウ その他運営委員会等で当該部会での検討を決定した案件等に関すること
- (3) スポーツ健康部会
 - ア スポーツを通じた健康の増進に関すること
 - イ 地域医療の推進に関すること
 - ウ その他運営委員会等で当該部会での検討を決定した案件等に関すること
- (4) 子ども育成部会
 - ア 青少年育成に関すること
 - イ 小・中学校に関係した事業等に関すること
 - ウ その他運営委員会等で当該部会での検討を決定した案件等に関すること
- (5) 防災安全部会
 - ア 安全・安心な暮らしに関すること
 - イ その他運営委員会等で当該部会での検討を決定した案件等に関すること

(6) 広報部会

ア 広報活動に関すること

イ その他運営委員会等で当該部会での検討を決定した案件等に関すること

(7) コミセン部会

ア コミュニティセンター湘南の運営に関すること

イ その他運営委員会等で当該部会での検討を決定した案件等に関すること

附 則

この規程は、平成25年3月17日から施行する。(協議会の設立)

この規程は、平成29年6月18日から施行する。(広報部会の追加)

この規定は、令和4年4月1日から施行する。(コミセン部会の追加)

令和4年度「湘南地区まちぢから協議会」委員名簿

※新任

役職		氏名	所属団体名
会長兼 自治会長部会長	※	タカヤマ カズシゲ 高山 和茂	協議会推薦
副会長		ミナミ エミコ 南 栄美子	子ども育成部会長
副会長	※	シオザキ ヒロノリ 塩崎 弘禮	中島自治会長
事務局長		イチバ ユウスケ 市場 祐輔	協議会推薦 コミセン湘南事務責任者
会計	※	コウノ サチコ 高野 幸子	協議会推薦
監事		コンナイ マコト 近内 誠	ベルパーク湘南茅ヶ崎 自治会会長
監事	※	ナガカワ オサム 永川 治	松尾自治会長
社会福祉 部会長		アオキ テルオ 青木 照夫	湘南地区民生委員 児童委員協議会会長
スポーツ 健康部会長		ナガノ ヒロハル 永野 啓治	湘南地区体育振興会会長
広報部会長		ナカヤマ シンタカ 中山 喜貴	協議会推薦
防災安全部長	※	イシイ トシミツ 石井 俊光	協議会推薦
運営委員		ナイトウ トクユキ 内藤 徳行	湘南地区 社会福祉協議会会長
運営委員		スギザキ タカシ 杉寄 孝	柳島自治会会長
運営委員	※	タニグチ トシロウ 谷口 俊朗	エクシード茅ヶ崎自治会長
運営委員	※	ハギハラ サダタカ 萩原 貞孝	グランヴァーグ茅ヶ崎自治会長
運営委員		オクヤマ シゲル 奥山 茂	浜見平団地自治会会長
運営委員		ナカハタ ノブユキ 中畑 信行	松風自治会会長
運営委員		ヒロタ リカズ 廣田 紀和	湘南夢わくわく公園 利用推進委員長代理
運営委員		ネギシ カズオ 根岸 和雄	ボランティアセンター湘南 ハート&ハートセンター長
公募委員		ハダノ タクヤ 秦野 拓也	公募による採用 (まちスポ茅ヶ崎)
公募委員	※	タナカ ヒデアキ 田中 秀明	公募による採用

令和3年度「湘南地区まちぢから協議会」
事業報告

■各種会議

(1) 総会・運営委員会・役員会

会議名	実施月	主な内容、
総会	令和3年 4月25日 (出席者20名)	<ul style="list-style-type: none"> ○令和2年度事業報告・収支決算・監査報告 ○令和2年度おでかけワゴン事業報告・収支決算・監査報告 ○令和3年度推薦委員・役員及び部会長の選任 ○令和3年度事業計画案・収支予算案 ○令和3年度おでかけワゴン事業計画案・収支予算案 ○令和3年度コミセン部会役員・部会員選任案 ○令和3年度コミセン部会事業計画案・収支予算案 <p>議案審議結果、全て承認された。定数：20名→賛成20名</p>
役員会	通年 毎月第2木曜日	<ul style="list-style-type: none"> ○定例議題 <ul style="list-style-type: none"> ・まちぢから協議会連絡会報告 ・おでかけワゴン事業の進捗状況について ・令和3年度特定事業(子ども育成部会・広報部会)の報告 ○その他 ○各部会長からの報告
運営委員会	通年 毎月第3日曜日	<ul style="list-style-type: none"> ○定例議題 <ul style="list-style-type: none"> ・まちぢから協議会連絡会報告 ・おでかけワゴン事業の進捗状況について ・令和3年度特定事業(子ども育成部会・広報部会)の報告 ○その他 ○各自治会、各団体からの報告

(2) 自治会長部会

定例会 (毎月の運営委員会前に開催)	令和3年6月 ～令和4年3月	<ul style="list-style-type: none"> ○まちぢから協議会連絡会の報告 <ul style="list-style-type: none"> ・市からの報告事項、茅ヶ崎市内犯罪発生状況報告 ○自治会加入促進について <ul style="list-style-type: none"> ・自治会加入チラシ全戸配布 ○各自治会の現状と課題の情報共有
役員会 運営委員会	令和3年6月 ～令和4年3月	<ul style="list-style-type: none"> ○まちぢから協議会連絡会の報告 <ul style="list-style-type: none"> ・市からの報告事項、茅ヶ崎市内犯罪発生状況報告
ゴミ有料化	令和3年10月～	<ul style="list-style-type: none"> ○ゴミ有料化に伴い、各自治会からの意見を収集し自治会長部会として、環境センターへ提出

(3) 子ども育成部会

学習支援 (中中トレイン)	令和3年 5月～令和4年 1月	○16回開催生徒・講師他延べ299名 ○地域の大人が関わり、生徒の学習サポートや 自主学習の場所を提供 ○大学生(中島中卒業生)も講師として参加してもらった
環境パトロール (学区内)	令和3年6月 7月・10月 令和4年1月	○小中学校の先生、保護者、地域の方含め132名参加
やなスポ2022 イベント支援	令和4年 3月13日	○柳島スポーツ公園主催、まちぢから協議会共催行事 ○柳島スポーツ公園にて、むかし遊び実施 ・けん玉、竹馬乗り、フラフープ

(4) 防災安全部会

【安全】 子ども見守り パトロール	年間通じて	○小学校登校時の見守りパトロール <協力団体> ・エクシードさわやかクラブ ・柳島自治会、・中島自治会
【安全】 「ひまわり」で 「みまもり」	令和3年 5月～7月	○プランターに植えたひまわりに水をやりながら見守り活動 をする取組みを行った。(プランター80個を配布) ○当活動は「タウンニュース湘南版」に掲載された。
【安全】 茅ヶ崎市内の 犯罪発生情報 (啓発活動)	令和3年8月号・12 月号・3月号に掲載	○湘南地区まちぢから協議会広報紙への掲載 ・振り込め詐欺・自転車盗難発生件数を掲載 ・湘南地区での振り込め詐欺発生件数は、令和元年11月 よりゼロ継続中
【防災】 第1回防災会議	令和3年 5月29日	○令和3年度湘南地区防災訓練について ○要支援者の避難行動について(中島地区モデル) ○令和3年度湘南地区防災部会組織体制について ○各自治会(自主防災会)保有の防災備品活用について
【防災】 行動要支援者 制度に対する アンケート調査	令和3年7月	○行政からの依頼により、湘南地区8自治会にて アンケート調査を実施し提出した。
【防災】 第2回防災会議	令和3年 9月25日	○令和3年度湘南地区防災訓練について ○湘南地区洪水対策マニュアル内容変更について →9月に改定し湘南地区全戸配布した。

【防災】 中島中学校での防災 学習(3年生 116名)	令和3年 10月29日	○水消火器操作訓練、毛布担架使用訓練実施 ○担当:エクシード、ベルパーク、グランヴァーグ 自主防災リーダー8名参加
【防災】 第3回防災会議	令和4年 3月26日	○防災訓練ポイントBOOKの利用について ・茅ヶ崎市防災対策課より説明 ○令和3年度防災部会活動状況説明 ○各自治会(自主防災会)保有の防災備品活用について

※新型コロナウイルス感染防止の観点より、下記イベントは開催中止した。

- ・湘南地区防災訓練

(5) スポーツ健康部会

ニュースポーツ 普及活動	令和3年4月～ 令和4年3月	○柳小体育館で毎週日曜日開催 ○インディアカー、ソフトバレーボール、 ファミリーバトミントン 等
定例会	令和3年4月～ 令和4年3月	○イベント開催の企画・調整 ○延べ9回実施
湘南地区 スポーツ大会	令和3年 11月27日	○自治会対抗ペタンク大会実施 柳島、中島、松尾、エクシード茅ヶ崎自治会参加
やなスポ 2022 イベント支援	令和4年 3月13日	○柳島スポーツ公園主催、まちぢから協議会共催行事 ○柳島スポーツ公園にて、ストラックアウト実施

※新型コロナウイルス感染防止の観点より、下記イベントは開催中止した。

- ・第38回湘南地区体育祭
- ・高南一周駅伝競走大会
- ・地区別親善ニューフェイスタイバル

(6) 社会福祉部会(湘南地区社会福祉協議会)

総会	令和3年4月	○書面表決にて実施した。
役員定例会	通年	○新型コロナ感染防止のため、年間12回のうち3回を 書類配布とした。
ボランティアセンター 湘南活動支援	通年	○月例実務者会議への参加
敬老の日	令和3年9月19日	○敬老の日に米寿対象者55名へ祝い品を配布した。
会報「しょうなん」 発行	令和3年7月1日号 令和4年1月1日号	○自治会全世帯及び関係施設配布

※新型コロナウイルス感染防止の観点より、下記イベントは開催中止した。

- ・ふれあい映画祭
- ・福祉まつり

(7) 広報部会

認定コミュニティ 事業計画承認	6月21日	○助成金 159,262 円、会報印刷費、物品費 教育費
広報委員会定例会	令和3年4月 ～令和4年3月	○毎月第3日曜日に計12回開催。 事業進捗報告、事業計画、会計報告など
広報部会全体会議 (コロナ禍のため中止)	令和3年 6月、12月	○(情報通信員、定例会議出席者) 認定コミュニティ申請内容・助成金内容報告、 令和4年度計画、情報通信員の役割など
HP作成・更新教育	11月12日 11月27日	○外部講師に依る集合教育形式 計2回開催 ホームページ作成・更新スキル習得教育
広報紙「まちぢだより」 発行編集会議、発行	8月・12月 令和4年3月	○各号につき2回編集会議を実施 ・記事の調整、編集内容の校正等
広報紙 「まちぢだより shonan」 発行	8月・12月 令和4年3月	○各号6,500部各戸配布 ・従来は7000部発行、経費削減に為、必要部数 を確認し、発行部数を6500部とした。

■各種会議を除く事業

環境パトロール	6月・10月 令和4年1月	○子ども育成部会と共催で地区内のパトロール実施 ○危険個所については、行政へ対策依頼した
ひまわり」で 「みまもり	5月～7月	○プランターに植えたひまわりに水をやりながら見守り活 動をする取組みを行った。(プランター80個を配布) ○当活動は「タウンニュース湘南版」に掲載された。
海岸清掃	10月23日	○茅ヶ崎市とまちぢから協議会連絡会との共催 ○地区自治会役員及びボランティア住民総勢80名が 参加した。
街頭共同 募金活動	赤い羽根： 10月4日・18日 年末助け合い： 12月23日	○BRANCH IIにて街頭募金活動実施 ・協力者：民児協・地区社協・自治会 おでかけワゴン、ボラセン 総勢42名 ・募金金額：総額¥98,464円→社会福祉協議会へ寄付
交通事故撲滅 運動に伴う調査	令和4年 3月5日	○地区内の信号のない横断歩道での、一時停止率 の調査を実施した。 ・ホームページ、タウンニュース湘南版へ掲載
やなスポ2022 イベント支援	令和4年 3月13日	○柳島スポーツ公園主催、まちぢから協議会共催行事 ○柳島スポーツ公園にて、消防車/救急車をバックに 衣装を着て、記念写真を撮り、写真入りカードを 差し上げた

※ 主要事業の詳細は、広報紙「まちぢだより shonan」第11号・第12号・第13号参照下さい。

令和3年度湘南地区まちぢから協議会収支決算・監査報告
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位：円)

	項 目	A 予算	B 決算額	A-B 差額	備 考
収入	前期繰越金	491,530	491,530	0	
	地域コミュニティ設置運営費補助金	250,000	250,000	0	
	茅ヶ崎市より防災補助金	0	12,600	12,600	市よりの補助金
	自治会分担金	130,000	126,280	▲ 3,720	▲109世帯
	雑収入	0	3,007	3,007	預金利子7, 防犯表彰3,000
	認定コミュニティー特定事業助成金	159,262	159,262	0	市よりの助成金
	認定コミュニティー特定事業 中中トレイン	34,300	34,300	0	市よりの助成金
	計	1,065,092	1,076,979	11,887	

支出	事務費	50,000	58,015	8,015	コピー、印刷等
	会議費	10,000	18,467	8,467	市長と語る部屋代・交通費・昼食費等
	広報啓発費	30,000	120,987	90,987	ホームページ一年間使用、カメラ購入、プリンターink他
	事業費	260,000	109,225	▲ 150,775	防災部会 警戒レベル広報印刷代 子ども育成部会環境パトロール等 交通安全のぼり旗製作費
	部会活動費	40,000	40,000	0	社会福祉・広報、子ども育成、 スポーツ健康部会
	研修費	55,000	0	▲ 55,000	
	その他	60,000	10,000	▲ 50,000	令和3年度市まちぢから協議会年会費
	役員手当	34,000	31,000	▲ 3,000	役員通信連絡費
	認定コミュニティー特定事業 助成金 (広報部会)	159,262	147,073	▲ 12,189	まちだより(11・12・13号)発行 行スリッター使用料・講師謝礼
	認定コミュニティー特定事業 (中中トレイン)	34,300	28,499	▲ 5,801	事務費・活動費
	市への返還金		17,990	17,990	広報部会¥12,189、中々トレイン ¥5,801
	予備費	332,530	0	▲ 332,530	
	繰越金	0	495,723	495,723	令和4年へ繰越金
	計	1,065,092	1,076,979	11,887	
収入-支出		0	0	0	

※繰越金内訳495,723円：通帳残491,361円+現金残4,362円

令和4年4月7日

上記の通り報告いたします。

会長 後藤 金蔵

会計 渡邊 又雄

収支決算書、預金通帳、証書類等の監査を行った結果、適正なものと認めます。

監事 近内 誠

監事 塩崎 弘禮

当該年度の活動計画書及び収支予算書

令和4年度
「湘南地区まちぢから協議会」事業計画

(1) 会議・事業

会議・事業	実施月	区分	備考
令和4年定期総会	令和4年 4月24日	主催	事業報告・収支決算報告 事業計画(案)・予算(案うん)他
役員会、運営委員会	通年	主催	役員会：毎月第2木曜日 運営委員会：毎月第3日曜日
交通事故撲滅運動	令和4年 4月・10月	主催	春秋の全国交通安全運動に合わせ “横断歩道で手をあげて渡ろう”啓発活動
美化キャンペーン クリーン茅ヶ崎	令和4年 6月5日	共催	行政・まちぢから協議会連絡会
行政との意見交換会	令和4年 8月上旬	主催	参加メンバーを絞って開催
柳島スポーツ公園納涼祭	令和4年 8月中旬	共催	柳島スポーツ公園にて、平塚花火大会 に合わせ実施
湘南地区スポーツ大会	令和4年 8月下旬	共催	スポーツ健康部会
中島中学校文化交流会	令和4年 9月17日	共催	中島中学校主催行事への協力
湘南地区防災訓練	令和4年 9月下旬	共催	防災安全部会
湘南地区体育祭 (柳島スポーツ公園)	令和4年 10月上旬	共催	スポーツ健康部会
中島中学校での 防災学習支援	令和4年 10月下旬	共催	防災安全部会
福祉まつり	令和4年 10月29日	協力	湘南地区社会福祉協議会
コミセンまつり	令和4年 11月5日	共催	コミセン部会
新春賀詞交歓会	令和5年 1月上旬	主催	行政を交えて実施
高南一周駅伝	令和4年 1月中旬	協力	スポーツ健康部会
むかしあそび	令和5年 1月 下旬～2月上旬	共催	柳島小学校

さくらまつり	令和5年 3月下旬～4月 月上旬	共催	夢わくわく公園管理運営委員会
環境パトロール (湘南地区パトロール)	通年	共催	子ども育成部会

○このほか、規約第3条に規定する協議会の目的達成のために必要な事業について、運営委員会において協議、決定する。

○各部会で課題を抽出・検討し、具体的な取り組みは、運営委員会において決定する。

(2) 自治会長部会

会議・事業	実施月	区分	備考
定例会	毎月第3日曜日 (運営委員会前に開催)	主催	<ul style="list-style-type: none"> ・まちぢから協議会連絡会の報告 ・行政からの依頼事項、犯罪発生状況等 ・各自治会の課題解決 ・ゴミ問題改善 他
まちぢから協議会 役員会・運営委員会	毎月第3日曜日	参画	<ul style="list-style-type: none"> ・まちぢから連絡会の報告 ・各自治会の課題解決検討 他
自治会加入率の促進	通年	主催	・転入者への加入促進 他

(3) 子ども育成部会

会議・事業	実施月	区分	備考
定例会	通年	主催	
中学生の居場所 づくり事業	令和4年 5月～令和5年3月	主催	原則：月2回開催する
環境パトロール	通年	主催	小中学校・地域 他
中島中学校 文化交流会	令和4年 9月	共催	中島中学校の主催事業への支援
柳島小学校「むかし あそび」	令和5年 1月下旬～2月上旬	共催	柳島小学校の主催事業

(4) 防災安全部会

会議・事業名	日程	区分	備考
定例会	年3回	主催	
湘南地区防災訓練	令和4年 9月下旬	主催	行政と連携し実施
中島中学校での防災 学習支援	令和4年 10月下旬	共催	中島中学校の主催事業への支援 令和4年担当：柳島自治会
茅ヶ崎市防災部会 会長会議	令和5年 2月～3月	参加	茅ヶ崎市防災対策課主催

(5) スポーツ健康部会

会議・事業	日程	区分	備考
ニュースポーツ 普及活動	令和4年4月～ 令和5年3月	主催	○柳小体育館で毎週日曜日開催 ○インディアカー、ソフトバレーボール、 ファミリーバトミントン 等
定例会	通年	主催	コミセン湘南
湘南地区スポーツ大会	令和4年 8月27日(日)	主催	柳島小学校にて開催 競技種目：ペタンク
湘南地区体育祭	令和4年 10月2日(日)	主催	柳島スポーツ公園にて開催
高南一周駅伝	令和5年 1月9日(祝)	協力	茅ヶ崎市主催事業
ハイキング	令和4年 2月～3月	主催	近隣地区のハイキング
令和5年2月	地区別親善 ニュースポーツ	共催	茅ヶ崎市主催スポーツ 競技種目：ペタンク等

(6) 社会福祉部会(湘南地区社会福祉協議会含む)

会議・事業	日程	区分	備考
定例会	通年	主催	
評議員会	令和4年7月 令和5年2月	主催	
会報「しょうなん」 の発行	令和4年7月 令和5年1月	主催	全戸配布
ふれあい映画会	偶数月	主催	定例事業
オレンジカフェ	令和4年9月	共催	包括支援センター「すみれ」と共催
福祉まつり	令和4年 10月29日	主催	定例事業

(7) 広報部会

会議・事業	日程	区分	備考
定例会	通年	主催	○毎月第3日曜日開催
広報部会全体会議	令和4年7月	主催	○情報通信員含めた会議
広報紙編集会議	令和4年7月・12月 令和5年3月	主催	・掲載記事、紙面編集担当の調整 ・発行スケジュール調整
広報紙「まちぢだより syonan」発行	令和4年7月・12月 令和5年3月	主催	・印刷はプリントパックへ依頼 ・発行枚数：6500枚

令和4年度 湘南地区まちぢから協議会予算

1. 収入

単位(円)

項目	令和3年度	令和4年度	対前年比 (%)	内容
	予算額	予算額		
地域コミュニティ設置運営補助金	250,000	250,000	100.0	市からの運営費
防災訓練補助金	0	87,000	0.0	市からの補助金 4000世帯以上5000世帯未満
自治会分担金	130,000	130,000	100.0	8自治会、自治会員数(+25)
おでかけワゴン自治会分担金	0	50,000		中島・ベルパーク:¥15,000 柳島・松尾・エクシード・グランヴェアグ:¥5,000
認定コミュニティ特定事業助成金(広報)	159,262	180,000	113.0	まちだより発行等
認定コミュニティ特定事業助成金(中中トレイン)	34,300	34,300	100.0	事務・活動・保険料等
繰越金	491,530	495,723	100.9	
合計	1,065,092	1,227,023	115.2	

2. 支出

単位(円)

項目	令和3年度	令和4年度	対前年比 (%)	内容
	予算額	予算額		
事務費	50,000	50,000	100.0	コピー・印刷代
会議費	10,000	10,000	100.0	意見交換会お茶代
研修費	55,000	55,000	100.0	視察研修
広報啓発費	30,000	30,000	100.0	ホームページ・サーバー年間使用料、サーバーメール使用
事業費	260,000	397,000	152.7	防災訓練、中島中学校文化交流会 おでかけワゴン他
部会活動助成金	40,000	40,000	100.0	4部会(広報部・スポーツ健康部・子ども育成部 社会福祉部会)
役員手当	34,000	34,000	100.0	役員10名
その他	60,000	60,000	100.0	中島中学校体育祭参加賞等
認定コミュニティ特定事業助成金(広報)	159,262	180,000	113.0	まちだより発行、イラストレーター使用料等
認定コミュニティ特定事業助成金(中中トレイン)	34,300	34,300	100.0	事務・活動・保険料等
予備費	332,530	336,723	101.3	
合計	1,065,092	1,227,023	115.2	

事業費内訳(案)

単位(円)

項目	令和3年度	令和4年度	対前年比 (%)	内容
	予算額	予算額		
防災訓練	50,000	137,000	274.0	防災広報
中島中学校文化交流会	30,000	30,000	100.0	
令和5年賀詞交歓会	30,000	30,000	100.0	
湘南地区体育祭	30,000	30,000	100.0	
高南駅伝大会	30,000	30,000	100.0	
柳島スポーツ公園納涼祭	30,000	30,000	100.0	
おでかけワゴン活動	30,000	80,000	266.7	安全講習会お茶等
期末懇親会負担金	30,000	30,000	100.0	
合計	260,000	397,000	152.7	

特定事業の概要（湘南地区・広報活動事業）

湘南地区まちぢから協議会では、平成29年度より、認定コミュニティ事業として、湘南地区住民へ幅広く、きめ細かな情報の伝達・共有のため、ホームページの公開と、ホームページを見られない住民も対象として、広報紙を発行し全戸配布を実施しました。また、広報紙のタイトルを本協議会全体で協議し決定したり、本地区のシンボルマークを地域や各学校に募集し、一体となって地域のことを考え決定したり、広報紙発行に伴い、地域住民一人一人に地域のことをもっと考え、参画してもらうような活動を展開していきました。

これらの活動を一過性に終わらせることなく、発展的に継続していくこと、その情報を構築・活用できる能力を持った担い手を地域の中に一人でも多く育てていくこと（情報リテラシー向上と人材の育成）、また地域情報の発信元であるホームページの存在の周知が不可欠であることから、湘南地区まちぢから協議会の最優先課題として本事業を実施しました。

（１）事業の概要

湘南地区住民に寄り添ったきめ細かな情報の発信および情報活用力（情報リテラシー）の向上、および担い手（人材）の育成を目的に、昨年度からの発展的継続事業として、以下の事業を実施しました。

- ① 広報紙発行
- ② ホームページの充実
- ③ ホームページの周知
- ④ 情報活用力の向上と担い手（人材）育成

（２）事業のねらい

住民に寄り添ったきめ細かな情報の伝達・共有を推進させることで効果的な地域コミュニティ活動を行う基盤を整備することを目指しています。「広報紙の発行」により、ホームページを見る環境にいない方への情報発信を、「ホームページの充実」により地域の情報をより迅速かつ広く発信していきます。「ホームページの周知」では広報紙に各記事に関連するQRコードを付記して、本協議会自身の周知に繋がります。また、「情報活用力の向上と担い手（人材）育成」で広報活動を発展的に継続していくために、地域住民の発掘や育成をすること狙い、特に、地域内における長期的に活動できる担い手の発掘や若い人材の確保とスキル向上に繋がります。

（３）令和3年度実績

活動内容、実績及び特記事項については、別資料のとおりです。

特定事業実施報告書（湘南地区・広報活動事業）

事業の実施内容	活動内容	湘南地区住民に寄り添ったきめ細かな情報の発信および情報活用力（情報リテラシー）の向上、および担い手（人材）の育成を目的に、発展的継続事業として、以下の事業を実施する。 ① 広報紙発行 ② ホームページの充実 ③ ホームページの周知 ④ 情報活用力の向上と担い手（人材）育成		
	活動期間	通年		
	実施体制	湘南地区まちぢから協議会 広報部会	周知方法	自治会回覧、公共施設配布 広報紙・チラシ全戸配布、ホームページへの掲載
	参加者数	協議会委員 7名 地域住民 12名	実施日	令和3年7月下旬から
事業の目的や効果は達成できましたか	<p>【広報紙発行について】 広報紙（アナログ情報）は当初計画の8月・12月・3月発行し、ホームページを見る環境にない方へもきめ細かな情報伝達をすることができた。</p> <p>【ホームページの充実について】 本協議会・部会・自治会が事業を実施した際には、各自治会・部会から選任されている情報通信員を通して実施内容に関する記事を掲載した。この手法により月平均約10回の更新をすることができた。さらに、動画を多用した情報が望まれることを想定し、You tubeの湘南地区まちぢから協議会の公式ページを取得し、多数の動画を投稿した。また、スマホ主体の閲覧に対応するため、HPの改修に着手した。</p> <p>【ホームページ周知について】 広報紙の各記事に関連するHPのQRコードを付記して、広報紙からのHPにアクセスする仕組みを構築した。また、並行して「初心者向けスマホ教室」を2回開催し、スマホの使い方を習得してもらう機会を設けることで、気軽にHPを閲覧してもらう機運を高め、閲覧数の向上に努めた。</p> <p>【情報活用力の向上と担い手（人材）育成について】 HP改修に伴い、外部講師をお招きして講座を2回開催した。しかしながら、情報通信員を集めての集会ができなかったことに起因し、HPにアップする講習は開催できなかった。次年度は、コロナ禍を踏まえ、集会が開催できないことも考慮し、PCスキルのある個々人にHPへのUP協力を呼び掛けて育成を試みる。</p>			

<p>事業を計画的に実施することができましたか</p>	<p>毎月定例の部会会議と編集委員会により、事業を計画的に実施できた。</p> <p>一方で、HPの更新登録者数は伸び悩みがあった。しかしながら、各自治会・部会のHP数向上や、HPを活用した自治会回覧の施行、スマホ向けHPの改修を進める等、積極的な活動ができた。</p>
<p>予算計画や予算配分は適正でしたか</p>	<p>予算計画や配分はほぼ計画通り実施した。</p> <p>また、在庫の余剰発生具合を鑑み、発行部数を7000部から6500部に変更し、経費の削減に努めた。</p>
<p>事業の対象者となる地域住民の意見聴取に努めましたか</p>	<p>ホームページ内に設けているギャラリー（地域住民撮影による身近な写真やサークル活動の紹介等）を通し、地域住民との双方間の情報交換ができるよう務めたほか、活動の拠点であるコミュニティセンター湘南も一体となり、広報紙の問合わせへの対応、コミセンへの直接の意見聴取にも丁寧に対応し地域住民と接した。</p> <p>また、まちぢから協議会のシンボルマークを広報紙・ホームページでの掲載記事ともに積極的に活用し、住民の目を向けさせることに努めた。</p>
<p>一緒に活動するメンバーはやりがいを感じていましたか</p>	<p>広報紙とホームページを両輪とする広報活動を目指し、広報紙の記事毎にQRコードを付加してホームページに掲載した関連記事・動画にアクセスできるようにした。結果、双方の関連をそれぞれが意識しながら作成するようになった。また、ホームページをスマホでも見やすいフォームになるように新しい技術を用いて改修を進めた。その結果、新技術に対して従来のホームページ担当者3名のうち2名は作成スキルを、もう1名は記事投稿のスキルを身に付け、ある程度のことは地域の情報通信員に教えるレベルを習得しつつありやりがいを得ている。</p>
<p>事業の実施によって地域コミュニティの醸成や新たな担い手の発掘につながりましたか</p>	<p>ホームページに記事をアップする要員として地域の情報通信員を育成する計画であったが、集合研修ができる状況ではなかったため新たな人材の確保はできなかった。ただし、前項のように現人材が、新しい技術の習得ができつつあるので情報通信員の育成と拡充に向けた下準備は整いつつある。</p>
<p>課題と今後の展望について</p>	<p>次の手段により情報発信と活用の向上を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホームページの内容充実 <ul style="list-style-type: none"> 『見てもらうホームページから使ってもらうホームページへの進化』 ①トップページに住民が生活で使う情報をリンクさせて掲載。 ②市役所情報から生活密着情報、緊急・防災情報を抜粋して掲載 ③各自治会毎の回覧を掲載し、紙での回覧と併存させて利便性を訴求する。 2. IT教育推進：外部組織を使ったスマホ教育の実施。 3. 情報通信員の育成・拡充。

収支決算書

収入

科 目	予 算 額	決 算 額	内 訳
補助金	159,262	159,262	認定コミュニティ特定事業助成金（広報活動事業）
計	159,262	159,262	

支出

科 目	予 算 額	決 算 額	内 訳
印刷製本費	77,710	71,515	・ 広報紙発行 11号 A3/7000部 両面カラー 12号 A4/6500部 両面カラー 13号 A3/7000部 両面カラー
ホームページ継続運用費	57,552	57,772	・ イラストレーター使用料（2セット）
謝金	14,000	4,000	・ ホームページ講習会講師料
消耗品費	10,000	13,786	カメラ用SDカード、HP編集ソフト
市へ返還		12,189	
計	159,262	159,262	

対象経費は、領収書等により、認定コミュニティが支払ったことが確認できることが必要です。

令和4年度 第1回地域コミュニティ企画事業審査会

令和3年度 特定事業評価表

【委員：塩崎副市長・総務部長・企画部長・財務部長】

事業名	(9) 広報活動事業
地区名	湘南地区まちぢから協議会

事業全体に関する評価や今後に向けた助言等をご記入ください。

(総務部長)

- アナログとデジタルを融合した広報事業として、担い手発掘やデジタルデバイドの解消にも効果的に取り組んでおり、高く評価する。
- 動画の活用や電子回覧、スマホ教室やIT人材の育成など先駆的な取り組みであり、他地区の模範ともなり得ると印象である。
- 非常にポテンシャルの高い事業である。国県の補助金獲得を視野に、今後の益々の事業の発展を期待する。

(企画部長)

- しっかりとしたコンセプトをもって展開されている事業だという印象です。
広報紙は手にしてもらって読んでもらってこそ、ホームページは見てもらって使ってもらってこそです。引き続きブラッシュアップし続けることを期待します。
広報紙は、限られた紙面に多くの文字量を詰めている印象で、文字サイズの小ささが気になりました。
記事のタイトルはメリハリをつけて、目を引くような工夫がされていると思います。

(財務部長)

- 様々な改善をしていることに評価いたします。
- この取り組みがさらなる地域活動の活性化につながることを期待したいと思います。

特定事業の概要（湘南地区・中中トレイン）

湘南地区まちぢから協議会は、中島中学校との信頼関係を構築した地域連携を行っており、校長をはじめ教員と生徒との地域交流を行ってきました。

学校と地域との意見交換をし、中学校の不登校、生活困窮家庭、授業の遅延など様々な理由で悩みを抱えている生徒がいること等の課題を聞き取っており、地域が少しでもその課題解決の場となればと考え、次のとおり中学生の学習支援、居場所づくりに関する新規事業を実施しました。

（１）事業の概要

コミュニティセンター湘南を利用して、中学生の学習支援、居場所づくりを行います。

月に２回開催。

第１水曜日 １８時００分から２０時００分

第３土曜日 １４時００分から１７時００分

居場所づくりの中で実施する事業は主に２つ。

- ① 学習支援・相談支援
- ② お茶菓子・飲料の提供

学習支援では地域のボランティアを募集し、ともに運営をします。

また、以前は軽食の提供だったが、コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、既成のお菓子などを提供。

今年度から、フードバンクかながわを活用しています。

提供していただく品目にバリエーションがあり、中学生の子たちからも良好な反応が返ってくるケースが多々見受けられます。また、フードロスや地域での支えあいという観点からも、素晴らしい取り組みであり、今後も継続して頂きたいと考えています。

コロナ禍により、感染対策を万全に実施。具体的には、コミセンの利用のガイドラインやチェックリストに基づく運用を遵守しました。さらに、生徒同士やボランティア講師との一定の距離を確保、お茶菓子・飲料も個別に取り分け接触を避ける工夫を実施しました。

（２）事業のねらい

子ども育成部会では、子どもに関する課題について、地域交流会などの場面で湘南地区にある中島中学校と定期的に情報交換してきました。様々な課題がある中で、特に地域一体となって取り組みたいテーマとして一致したのが、生徒への居場所づくりでした。

現在、中学校では不登校、生活困窮家庭、学校の授業に遅れてしまうなどの様々な理由で問題を抱えている生徒がいる。不登校の生徒は、学校へ行くこと自体に抵抗感を持っているなど人との関わりを避ける傾向にあるが、学校へ行かないことで授業への遅れが起きてしまうというサイクルが発生しています。さらに、このコロナ禍で、不登校生徒が増加しているという実態があり、授業への遅れは生活困窮家庭の生徒にも見受けられるという現状もあることが情報交換の中で分かりました。

そこで学習の遅れを取り戻せるような支援の必要性が出されたが、学校へ向かうこと自体への抵抗感から学校での事業実施は適切でないと考え、地域の拠点施設である地域集会施設で、まずは学

校関係者以外の地域の大人が関わって彼らの居場所を作り、その中で学習へのサポートも行うことが課題解決に繋がるのではとの結論に至りました。また、今回ターゲットとする生徒のうち、生活困窮家庭の生徒は、自宅で食事を満足に得られない事があったり孤食の状況下にあるとの情報もありました。そこで学習支援後に軽食を提供し、みなでテーブルを囲んで食事しながら会話を交わす環境を提供することで、より生徒の心に寄り添うことが必要であると考えましたが、今年度はコロナウイルス感染症拡大防止の観点から食事の提供はふさわしくないと考え、既製のお菓子などを提供することになりました。

本事業への生徒の参加については、学校の先生が三者面談、家庭訪問等で個別に声を掛けてアプローチし、地域、学校が共に協力して事業を実施しました。

なお、事業の企画にあたっては、地域内での意見募集を地域内回覧、HPで広く募集し、いただいた意見をもとに事業計画を立てました。

さらに、他地区の先進事例として松林地区まちぢから協議会で実施している「ふくろう塾」のノウハウを参考にしました。

(3) 令和3年度実績

参加者数等の実績及び特記事項については、別資料のとおりです。

特定事業実施報告書（湘南地区・中中トレイン）

事業の実施内容	活動内容	コミュニティセンター湘南を利用して、中学生の学習支援、居場所づくりを行う。		
	活動期間	令和3年5月～令和4年3月		
	実施体制	湘南地区まちぢから協議会 子ども育成部会	周知方法	自治会回覧、公共施設配架、 中学生保護者への周知、学校の 三者面談時でのヒアリング
	参加者数	協議会部会員 6～10名 地域ボランティア 4～10名	実施日	第1水曜日 18時から20時 第3土曜日 14時から17時 (コロナ感染拡大により4 月、9月、2月は中止)
事業の目的や効果は達成できましたか	<p>地区として初めての中学生の居場所づくり事業となり、また、コロナ禍における緊急事態宣言の発出に伴う想定外の対応による運営となったが概ね目的を達成することができた。</p> <p>利用した中学生に感想や今後のあり方を聞いた際、前向きな感想をいただくことができたため、一定の効果があったと感じている。</p>			
事業を計画的に実施することができましたか	<p>新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点及び緊急事態宣言の発出に伴い、令和4年1月予定分を中止としたが、概ね計画どおりの事業実施となった。</p> <p>全事業の中止の検討も行ったが、湘南地区として「どうしたら実施できるか」を何度も検討し、できる範囲で実施できたことにより、令和4年度に向けた効果測定や反省を協議し、今後活かせる実績となった。</p>			
予算計画や予算配分は適正でしたか	<p>市担当職員より、予算の削減が求められ、最低限の予算計画及び配分となったが、利用者の満足につながった意味では少ない経費で有効な事業ができたと感じている。</p> <p>地域ボランティアが費用を負担するケースもあり、暫定的な運用ではなくしっかりしたシステムを考えたい。</p>			
事業の対象者となる地域住民の意見聴取に努めましたか	<p>利用者である中学生は、様々な事情や不安を抱えている生徒であるため、具体的なアンケート等による意見聴取は出来ていないが、対話を通じた意見聴取からは、好評であった。</p>			
一緒に活動するメンバーはやりがいを感じていましたか	<p>湘南地区まちぢから協議会子ども育成部会の委員をはじめ、青少年育成推進協議会の委員、民生児童委員、地域住民等が担い手となり、大きなやりがいを感じて支援を行っていた。</p>			

<p>事業の実施によって地域コミュニティの醸成や新たな担い手の発掘につながりましたか</p>	<p>湘南地区に住んでいる大学生が中島中学校の OG であり、学習や進路等に関する先輩講師として参加してくれた。</p> <p>学校では教わることのできない身近な先輩からの生の声を聞くことができるなど、今後の展開に期待を持てる新たな担い手の発掘につながった。</p>
<p>課題と今後の展望について</p>	<p>中学校は、毎年学年も変わり、生徒の家庭環境、学校環境によって様々な状況が考えられるため、反省点をいかした継続事業の実施を計画している。</p>

収支決算書

収入

科 目	予 算 額	決 算 額	内 訳
補助金	34,300	34,300	認定コミュニティ特定事業助成金
計	34,300	34,300	

支出

科 目	予 算 額	決 算 額	内 訳
事務費	10,000	10,447	コピー印刷代、用紙代
活動費	22,000	18,052	お茶・軽食代
予備費	2,300		
市へ返還		5,801	
計	34,300	34,300	

対象経費は、領収書等により、認定コミュニティが支払ったことが確認できることが必要です。

令和4年度 第1回地域コミュニティ企画事業審査会

令和3年度 特定事業評価表

【委員：塩崎副市長・総務部長・企画部長・財務部長・福祉部長・
こども育成部長・教育指導担当部長】

事業名	(8) 中中トレイン (中学生の居場所づくり事業)
地区名	湘南地区まちぢから協議会

事業全体に関する評価や今後に向けた助言等をご記入ください。

(総務部長)

- ・長年にわたり構築してきた中学校との関係をベースにして、他地区の取組を参考にしながら湘南地区らしい学習支援が展開されている。
- ・フードバンク活用は、経費削減に加えて環境教育としても有効である。地域の大学生の参加は、今後の事業継続のプラス材料として評価します。
- ・各回の活動写真を加えた実績報告書は、大変わかりやすく、雰囲気も伝わってきました。今後の益々の発展を期待する。

(企画部長)

- ・経費削減に努めることや他団体と連携するなどしていることから、将来自走できる可能性を秘めていると考えます。地域コミュニティの活動として、先導的な事例であるとの印象です。

学校でも家庭でもない場所で輝ける子どもたちはたくさんいます。この事業から巣立っていった子どもたちを、今度は運営スタッフとして迎え入れるなどしてみると、一層子どもたちのニーズに即した事業展開ができるのではないのでしょうか。それによりスタッフとして参加した子供たちは、成功体験を積み重ね自己肯定感を高めることにもつながるのではないのでしょうか。また、地域での異年齢の子どもたちのつながりを深めることもできると考えます。

(財務部長)

- ・本人、家族、学校など、様々な問題を抱えている中学生を対象とするなど、特定事業にふさわしい取組だと考えます。
- ・特に「貧困」対策は、対象者の特定も難しく、社会問題になっています。
- ・学習支援、居場所作りを通じて、この社会問題の解決のきっかけとなることを期待する

とともに、本市も何らかの方法で取組んでいきたいと思えます。

(福祉部長)

- 本事業の参加者を中学校の先生と三者面談、家庭訪問で個別に声をかけてアプローチするのは、生徒本人に相当の安心感を持ってもらうことができると考えます。

また、令和3年度からフードバンクかながわの利用を始めたことは、事業の質を高めると考えます。今はフードバンクを利用する側にいますが、この経験を通じて大人になったとき、他人を思いやる気持ちをもって恩返ししてくれたら、ありがたいことでしょう。コロナ禍であってもほぼ計画通りの事業実施となったことは主催する側の相当の努力があったものと推察します。卒業生による講話は、将来のある中学生にとって有意義なイベントであることは疑いがありません。非常にいい企画であると評価します。今後の継続に期待します。

(こども育成部長)

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を実施していく上で、様々な苦労もあったと思いますが、子どもたちが安心して学べ、そして居場所となる本事業は、大変有意義な事業であると思えます。

しかし、報告書の予算に関する部分の「地域ボランティアが費用を負担するケースもある」といった記述が気になりました。

活動メンバーの意識が高く、費用を抑えた中で事業を行ってきたことは評価できますが、事業の安定的継続のためには、一定の費用を投入し、学習支援の有償ボランティアを募集したり、スタッフの研修を実施したりすることも重要であると考えますので、今後の運営を考えていく上での予算のあり方については、あらためて検討していただきたいと思えます。

(教育指導担当部長)

- 学習支援等を行いながら中学生に居場所を提供する「中中トレイン」は、地域の中学校に通う全ての中学生が家庭や経済の状況によらず参加し、地域の皆様の温かさに触れながら、安心して学んだり相談したりできる場を提供するものであり、高く評価されるべき取組であると思えます。

湘南地域として2年目の取組となる令和3年度は事業を拡充し、年間を通じて概ね月2回、実施していただきました。新型コロナウイルス感染症の第6波と重なった年明けについては子どもたちの参加はなかったとのことですが、子どもたちが必要と感じたときに参加できる体制を整えてくださっていることに感謝申し上げます。

事業の企画について広く地域から意見を募ってくださっているとのことですが、子どもたちと年齢が近い卒業生や大学生による講座は、子どもたちが近い将来の自分を想起できるキャリア形成の一端を担うものであることから、今後も本事業の趣旨に沿った実施手法の工夫に努めていただければと思えます。

本事業の継続を図っていくためには、ボランティア・スタッフの確保や、学校との連携

をはじめとする地域のコミュニティの充実が不可欠です。事業の趣旨に賛同する誰もが、自分のできる範囲で力を発揮できるよう、周知の工夫を図り、引き続き、一人でも多くの子どもたちを支えていただければと思います。

「ひまわり」で「みまもり」

湘南地区まちぢから協議会は、「ひまわりに水をやりながら見守り活動」する取り組みを行いました。ミニひまわり種やプランターを購入し、3月から種をまき、苗を作り、準備したプランター(80個)にその苗を3つずつ植え、応募チラシの回覧や湘南地区まちぢから協議会のホームページに掲載し6月から地域内の希望者に、先着で配付を行いました。

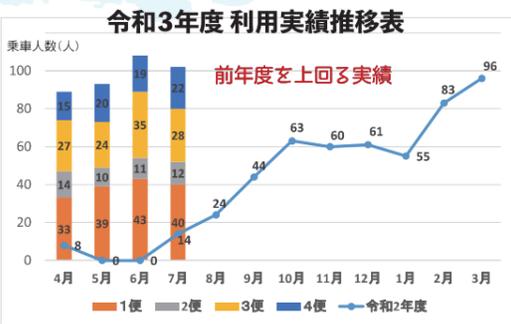
今回の取り組みを(株)タウンニュース社湘南版に掲載していただき、湘南地区外の住民からも協力依頼等があり、準備したプランター全て、1週間足らずでなくなりました。



タウンニュース茅ヶ崎版
2021年5月21日号



「おでかけワゴン」



毎週火曜日
(マンション便は
第2・4土曜日)
料金:1回100円
予約制で運行中
お問合せ・ご予約は
コミュニティセンター湘南
(0467-57-5655)まで

おでかけワゴン利用者アンケート調査報告

今後より良い運行体制を構築するため、ニーズ調査を行いました。

- Q1:どんな目的で利用していますか(いくつでも)
買物 18名、通院 6名、その他 1名
- Q2:利用してみていかがですか(1つ)
とても満足 15名、満足 5名
- Q3:おでかけワゴンの良い点をお聞かせください(いくつでも)
運行スタッフが乗り降りなどをサポートしてくれるので、安心して乗ることができる 19名
友人や運行スタッフとの車内でのおしゃべりが楽しい 18名
- Q4:また利用したいと思えますか(1つ)
ぜひ利用したい 20名
- Q5:新型コロナ感染予防として検温・消毒等を実施していますが、どう思いますか。
安心して乗車できる 20名

(対象:2020年4月~2021年3月の利用者 回答者:20名)



あなたの街の色々な情報がわかります
湘南地区まちぢから協議会ホームページの更新情報をメールでお知らせします
ガイドに従って新規メールを作成し、本文に自治会名、氏名を記載して送付してください

湘南地区防災関連情報



今年5月から警戒レベル見直しが行われました。
内閣府(防災担当)・消防庁より発行されています警戒レベルの資料を各自治会へお配りしますので、「洪水対策マニュアル(湘南地区洪水にそなえて)」と一緒に保存してください。



防災・避難訓練
9月25日(土)
9:00~12:00 柳島小学校
情報受伝達訓練
避難所運営ゲーム(HUG)



令和3年 湘南地区

振込め詐欺被害ゼロ継続中!

湘南地区の振込め詐欺は昨年よりゼロ件継続中
自転車盗難増加(昨年の3倍)鍵は必ず掛けましょう

項目	区分	認知件数 (1月~6月)		前年同期比	
		令和2年	令和3年	差異	%
振込め詐欺	茅ヶ崎市管内	18	10	-8	56%
	湘南地区	0	0	0	0%
自転車盗難	茅ヶ崎市管内	119	139	20	117%
	湘南地区	3	9	6	300%

今後も気を緩めず注意し、ゼロを継続しよう!

編集後記

今年も私達の周りでは様々なイベントや行事が、中止や延期となっています。この湘南地区でも夏祭りなどもなく少し寂しい夏となったことでしょう。またあの賑わいが早く戻ることを祈るばかりです。
湘南地区に関する情報や紙面への感想がありましたら、お気軽に、コミセン湘南の『湘南地区まちぢから協議会』までご連絡下さい。(TEL 0467-57-5655)

登録頂いたメールアドレスは、湘南地区まちぢから協議会の更新情報配信用アドレスとしてのみに使用されます。



第11号 湘南地区まちぢから協議会

まちぢだより

shonan

発行日 令和3年8月20日
編集 湘南地区まちぢから協議会 広報部
問合せ コミュニティセンター湘南
TEL 0467-57-5655

湘南地区世帯数 6,849世帯
(令和3年4月1日現在)



湘南地区まちぢから協議会 検索

令和3年度「湘南地区まちぢから協議会」定期総会開催

活発な審議を得て全議案とも承認される

令和3年4月25日(日)17時から、コミュニティセンター湘南大会議室において、令和3年度「湘南地区まちぢから協議会」定期総会が開催されました。構成員20名中、出席者20名(全員出席)による活発な審議の結果、全議案とも全会一致で承認されましたので、下記のとおりご報告いたします。

議案番号	議案	賛成	反対
第1号議案	令和2年度事業報告	—	—
第2号議案	令和2年度収支決算報告及び監査報告	—	—
第3号議案	おでかけワゴン収支決算報告及び監査報告	—	—
第4号議案	推薦委員、役員、部会長の選任について	20名	0名
第5号議案	令和3年度事業計画(案)	20名	0名
第6号議案	令和3年度収支予算(案)	20名	0名
第7号議案	令和3年度おでかけワゴン収支予算(案)	20名	0名
第8号議案	令和3年度コミセン部会役員・部会員選任(案)	20名	0名
第9号議案	令和3年度コミセン部会事業計画(案)	20名	0名
第10号議案	令和3年度コミセン部会収支予算(案)	20名	0名
第11号議案	令和3年度コミセン部会収支予算(案)	20名	0名

令和3年度事業計画及び予算につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の動向に伴い、事業計画の変更または中止せざるを得ないことをあらかじめご了承ください。

令和3年度「湘南地区まちぢから協議会」事業計画

日程	会議・事業名	区分	備考	7/25現在
令和3年4月25日	令和3年度定期総会		○令和2年度事業報告・収支決算報告 ○令和3年度役員・部会長選出 ○令和3事業計画(案)、予算(案)	4/25 実施済
通年	役員会、運営委員会(適宜)		○行政からの依頼・報告事項 ○各自治会、各種部会等の報告 他	4月~7月 毎月実施済
8月予定	柳島スポーツ公園納涼祭	共催	○柳島スポーツ公園 ○湘南地区まちぢから協議会	中止
8月29日	湘南地区スポーツ大会(柳小体育館)	共催	○湘南地区体育振興会 ○湘南地区まちぢから協議会	延期
9月18日	中島中学校文化交流会(中島中学校)	共催	○中島中学校 ○湘南地区まちぢから協議会	地域参加 中止
9月25日	湘南地区防災訓練	共催	○防災安全部会 ○湘南地区まちぢから協議会	計画中
10月3日	湘南地区体育祭(柳島スポーツ公園)	共催	○湘南地区体育振興会 ○湘南地区まちぢから協議会	計画中
10月29日	中島中学校防災訓練・防災学習	協力	○中島中学校 ○湘南地区まちぢから協議会	計画中
10月30日	コミセンまつり	共催	○コミセン部会 ○湘南地区まちぢから協議会	計画中
11月6日	福祉まつり	協力	○湘南地区社会福祉協議会 ○湘南地区まちぢから協議会	中止
令和4年1月9日	新春賀詞交歓会	主催	○湘南地区まちぢから協議会 ○地域団体、行政 他	未定
1月10日	第84回高南一周駅伝	共催	○湘南地区体育振興会 ○湘南地区まちぢから協議会	未定
1月下旬~2月上旬	むかしあそび	共催	○柳島小学校 ○湘南地区まちぢから協議会 ○地域団体 他	未定
3月26日	さくらまつり	共催	○夢わくわく公園管理運営委員会 ○湘南地区まちぢから協議会	未定
通年	環境ハトロール	共催	○子ども育成部会 ○湘南地区まちぢから協議会	6/18-7/24 済 10/15-1/29 未



PDFファイル

令和3年度「湘南地区まちぢから協議会」委員名簿

役職	氏名	所属団体名
会長	後藤 金蔵	松尾自治会長 コミセン部会長
副会長 兼 自治会長部会長	高山 和茂	協議会推薦
副会長 兼 子ども育成部会長	南 栄美子	子ども育成部会長
事務局長	市場 祐輔	協議会推薦
会計	渡辺 又雄	協議会推薦 中島自治会
監事	近内 マコ	ベルパーク湘南茅ヶ崎自治会長
監事	塩崎 弘禮	中島自治会長
社会福祉部会長	青木 照夫	湘南地区民生委員 児童委員協議会長
スポーツ健康部会長	永野 啓治	湘南地区体育振興会長
広報部会長	中山 喜貴	協議会推薦 柳島自治会副会長
防災安全部会長	山口 富夫	協議会推薦 防犯指導員
運営委員	内藤 徳行	湘南地区 社会福祉協議会長
	今澤 美徳	柳島自治会長
	伊藤 秀昂	エクスロード茅ヶ崎自治会長
	由井 章二	グランヴァーク茅ヶ崎自治会長
	奥山 茂	浜見平地自治会長
事務局員	中畑 信行	松風自治会長
	廣田 紀和	湘南夢わくわく公園 利用推進委員長代理
公募委員	根岸 和雄	ボランティアセンター湘南 ハート&ハートセンター長
	高野 幸子	協議会推薦
公募委員	秦野 拓也	まちスポ茅ヶ崎

湘南地区まちぢから協議会 会長からのご挨拶

会長 後藤金蔵

昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症防止のため、様々な活動が停止になっている中での各自治会、団体においてご苦労をされている事と思います。湘南地区まちぢから協議会ではホームページを活用し、この時期でも各自治会や団体の情報を更新しています。
今後も工夫をしながら、生活に役立つ情報を提供して行きたいと思っておりますのでホームページの閲覧をお願いします。
早く、収束され、みんなで明るい笑顔で「集い」「語りあう」ようになることを望みます。

コロナに負けないぞ湘南地区!!

自治会長部会 部会長 高山 和茂



令和3年度湘南地区まちぢから協議会の自治会長部会長に昨年度に続き選任いただきました、高山和茂です。
昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、多くの活動計画が中止せざるを得ませんでした。この状況はいまだに続いており、終息が見えておりませんが、湘南地区の皆様への安心安全で快適な生活を目指し、まちぢから協議会の各自治会長さんの連携に取り組んでまいります。
皆様は、三密を避け不要不急の外出自粛をされ、日々ストレスを感じつつお過ごしのことと拝察いたします。
また新型コロナウイルスの感染拡大が一日も早く終息することを願っております。一年間よろしくお願ひ致します。

社会福祉部会 部会長 青木 照夫



新型コロナウイルスの感染拡大により、今年6月予定の75才以上の高齢者実態調査が中止となり、対象者の方との面談が出来ない状況となりました。
しかし、社会情勢が変わっても「寄り添う」ことの想いは、変わっていないと実感していますので、新しい生活様式を踏まえて支援活動を心掛けると共に、地域住民の良き隣人として、相談相手として、必要に応じた支援の繋ぎ役としての活動を行うことを目指していきたいと思ひます。
又、児童委員として子どもや子育て家庭をめぐる課題の多様化のなかにあつて身近な相談相手や支援者となるよう取組んでまいりますので、宜しくお願ひいたします。

スポーツ健康部会 部会長 永野 啓治



湘南地区の皆様、日頃から当会へのご協力をいただきます。誠にありがとうございます。昨年度は、コロナウィルスの影響により、茅ヶ崎市内スポーツ行事の相次ぐ中止で寂しい一年でありました。今年度は、昨年の経験をもとに、どの様に工夫して、安全に、楽しいスポーツイベントを開催し、成功させるかと言う一年と考えています。
8月には、スポーツ大会を柳島小学校にて、10月3日(日)には、柳島スポーツ公園競技場にて、湘南地区体育祭を開催させていただく予定です。沢山の方々の参加を頂ける様、役員一丸となって頑張りますので、宜しくお願ひ致します。

こども育成部会 部会長 南 栄美子



地域の皆様には、日頃より子ども育成部会活動の推進に多大なるご支援とご協力を賜り心からお礼申し上げます。今年度も子ども育成部会会長の務めさせていただきます南 栄美子です。
さて、昨年はコロナ禍の中、子ども達との活動ができない日々でした。唯一、活動を始めることができたのは、中学生の居場所づくり中中トレインの活動でした。今年度もコロナ禍ですが、5月より中学生の居場所づくりの活動を月二回開催しています。
まだまだ生活の不便さやストレスの溜まる日々が続くことと推察致します。今年度も、子どもたちの住みやすい環境を作りあげていくために努力していきたいと思ひますので、今年度も地域の方々の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

防災安全部会 部会長 山口 富夫



皆様、湘南地区防災安全部会の山口富夫です。昨年度は、新型コロナウイルス感染防止の為活動が出来ませんでした。が、他部会と地域の皆様方の御協力に依り、湘南地区においては、振り込め詐欺被害0件で、推移できました。ご協力ありがとうございました。
今年度においても、一日も早くコロナが終息し、創意工夫しながら、安全安心な地域造りを目指して活動を推進していきたいと思ひます。
ご協力宜しくお願ひ致します。

広報部会 部会長 中山 喜貴



日常で当たり前に行われる挨拶や会話が人々の絆を深め、そのまま非日常・非常時での結束力につながります。
情報のデジタル化が進みスマホが全盛になってきている時代においては、これらの利便性を追求し、日常の情報交換・伝達、ひいては非日常・非常時の迅速な情報伝達に生かす仕組み作りが肝要です。
広報部会では、従来の紙面ならではの良さを生かしつつ、情報のデジタル化を進めることで住民の生活に貢献していく考えです。

令和3年度 各部会長・自治会長等紹介

中島自治会 会長 塩崎 弘禮



自治会長に就任して3年目を迎えました。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため多くの行事が中止となり初めて経験することばかりでした。
今年度もすでに多くの行事の中止が決定しており、前途多難な出発となりました。自治会では、一日も早く感染症が収まることを祈念しつつ、創意工夫を重ねる会員のコミュニケーションの向上が図れるよう努めてまいります。今年度は、昨年度に引き続き防犯防災活動の充実を考えていますので、皆様のご協力をお願いいたします。



柳島自治会 会長 今澤 義徳



日頃は自治会活動にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、私はこの度前会長の後任として柳島自治会長に就任しました今澤義徳と申します。
前会長には行動力の早さや課題への対応等リーダーシップを発揮していただきましたが、私もできる限り地域のために努力したいと思っておりますのでよろしくお願い致します。
このコロナ禍において色々な活動が停滞しておりますが、年内にワクチン接種が行き届き感染が収束することを期待し、明るい地域活動ができることを願っております。



松尾自治会 会長 後藤 金蔵 (湘南地区まちぢから協議会会長)



昨年度に続き、新型コロナの感染が続くなか、今年度は昨年の経験を生かして、どうしたら感染防止が出来、事業が出来るのか少しづつ分かって来ましたので、総会も青空の下で開催が出来ました。年度行事も決まり、最初の行事の美化活動(地域清掃)は自治会役員、自主防災会のメンバーでやり、会員のみなさんには自宅の前を各自で清掃をしていただく方法を取り実施することとしました。今年度はこのように、いろいろ工夫しながら事業を進めていきたいと考えておりますので、ご協力よろしくお願い致します。



社会福祉協議会 会長 内藤 德行



地域の皆様には、湘南地区社会福祉協議会の活動に対し、ご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。新型コロナウイルスの感染が世界中に拡散してから一年以上が経過しますが、依然として感染者は多く、より感染力の強い変異種への不安も高まっています。
そうした中で、当協議会の今年度の活動計画が決まりましたが、今はこの計画に沿った活動が少しでも実行できればという思いでございます。地域の皆様にはご自愛いただき、お互いを思いやりながら、前向きな気持ちで暮らしましょう。



浜見平団地自治会 会長 奥山 茂

今年度の理事選で自治会長の任を拝しました。前会長は浜見平団地の発展と地域の発展開拓に長年尽くされ、新生『コンホール茅ヶ崎浜見平団地』を先導されました。今、浜見平団地は全面建替の最終期に入り、2025年度内入居予定で全ての住民が入居予定です。未来の『浜見平地区』は『茅ヶ崎市南西部の生活・防災拠点』となり、次世代の居住地として若者に満ちた地域に発展することが、『浜見平地区自治会の責任・義務』であります。浜見平団地自治会及び全住民、地域住民が、健康で未来の持てる生活実現の為、ご協力お願いします。



松風自治会 会長 中畑 信行

昨年度に続き、今年度もコロナ対策のために自治会活動を休止しており、自治会総会も開催されず全役員も留任扱いとなり、私自身実には自治会長として23年目を迎えることとなりました。
私たちの自治会は大変小さな自治会であると同時に、若い世代が大変少ないこともあり自治会活動の活発化が毎年の課題となっています。自治会としての大きな行事はありませんが、従来は美しい自治会でありたいと年2回地域清掃を実施しておりましたが、現在はコロナ感染対策として休止しております。



ビッグワン グランヴァーグ茅ヶ崎自治会 会長 由井 章二

本自治会は、専任委員は任期2年、班編成による班長役員は任期1年で活動しています。主な活動として、マンション住民同士の交流を深めるため月例程度で開催する「サロンきずな」のほか、毎年の恒例行事として、グランヴァーグ祭り(令和3年度は中止の方向)、自主防災訓練等を開催しており、コロナ禍ですが開催時期や方法等を検討・工夫した上で、本年もできる限り開催したいと思ひます。
また、地域活動や地域行事にも今まで以上に積極的に参加し、地区の自治活動を盛り上げていきたいと思ひます。



湘南地区まちぢから協議会 事務局長 市場 祐輔

未だコロナ禍収束の目途は立たず、先行きが見通せない中で新年度のスタートとなりました。茅ヶ崎市でも幅広い年齢層を対象に新型コロナウイルスワクチン接種が始まっています。早期に全ての住民がワクチン接種を終え、従来の日常生活に戻れるよう願っています。
今年度も、湘南地区まちぢから協議会運営委員の皆さまと連携し、また、多くの地域住民の方からの情報等も収集し、地域活動の活性化に向け活動していきたいと思ひます。ご支援ご協力の程、宜しくお願ひ致します。



エクシード茅ヶ崎自治会 会長 伊藤 秀晶



令和3年度よりエクシード茅ヶ崎の自治会長を務める事となりました伊藤です。
昨年頃から続く新型コロナウイルスの影響は未だ収束が見通せず、自治会で予定されている各行事についても見直しが必要となる事も想定される中ではありますが、このような危機だからこそ住民同士のコミュニケーションを深められるように自治会役員と共に活動したいと思っております。よろしくお願ひ致します。



ベルパーク湘南茅ヶ崎自治会 会長 近内 誠



令和3年度ベルパーク湘南茅ヶ崎自治会長3期目の近内です。さて、皆様ご存じの通り茅ヶ崎市は5月から「特措法に基づくまん延防止等重点措置」が適用されている状況です。昨年度に引き続き、今年度も色々と制限された環境の中になると思ひますが、住民同士のつながりが薄れる事の無い様、今年も地域と共に活動して行きたいと思っております。新型コロナウイルスの感染拡大が終息し、皆さんと手を取りあつて色々な活動を出来る日が一日も早く来ることを願っております。今年も宜しくお願ひ致します。



ボランティアセンター湘南「ハート&ハート」センター長 根岸 和雄



ボランティアセンター湘南「ハート&ハート」は、湘南地区のご高齢の方や障がいをお持ちの方へのボランティア活動(小さな手助け)を行っています。50人余りの熱心なサポーターが、お掃除・買物の手伝い・ゴミ出し・葉取り・除草・簡単な修理や電球交換等、日々行ってまいりました。現在は、屋外での活動に限っていますが、利用者の皆さんにとっても喜んでいただいています。何か手助けが必要な時は、遠慮なくご相談下さい。また、サポーターを募集しています。興味のある方、ぜひご連絡ください。



湘南地区まちぢから協議会 会計 渡邊 又雄



今年度も、総会で承認された予算に基づき収支管理を行い、まちぢから協議会・各部会の活動がスムーズに運営出来るよう、会計として、微力ながら支援してまいります。

地域と学校との連携

10月29日(金)

中島中学校での防災学習を実施

湘南地区まちぢから協議会及び推進協では、毎年、中島中学校からの要請に基づき、生徒を対象に防災学習の一環として地域の自治会(自主防災会)に協力頂き、防災指導を行っています。

昨年までは、柳島自治会、松尾自治会、中島自治会の持ちりで行っていましたが、今年度は、マンション関係の自治会(自主防災会)に協力頂き、10月29日(金)14:00~15:00中島中学校にて、3年生116名を対象に実施しました。

当日は、エクシード茅ヶ崎、ベルパーク湘南茅ヶ崎、グランヴァーク茅ヶ崎の自主防災会メンバー8名の方に協力頂き、下記内容について防災指導を行いました。

訓練名	訓練内容
水消火器による消火訓練	1)消火器の種類、用途、構造等の説明及び消火器の操作方法の説明 2)標的に向けた消火器での消火訓練
棒と毛布を用いた担架搬送訓練	2本の棒と毛布を用いて応急担架を作り、傷病者に動揺や苦痛を与えないための搬送する訓練
毛布のみ用いた担架搬送訓練	毛布の両端を丸め持ちやすくして握り、持ち上げて搬送する訓練
2名で両手を組んで搬送訓練	2名がお互いに歩調を合わせるなどして、傷病者にできるだけ動揺を与えないよう搬送する訓練



詳しくはこちら
(PDF 0.5MB)



第12号

湘南地区まちぢから協議会

まちぢだより
shonan

★WEB アンケート(最終ページ)にご協力お願いします★

発行日 令和3年12月20日

編集 湘南地区まちぢから協議会 広報部
問合せ コミュニティセンター湘南
TEL 0467-57-5655

湘南地区世帯数 6,849世帯
(令和3年4月1日現在)



湘南地区まちぢから協議会

クリーンアップ大作戦

10月23日(日)に実施

きれいな茅ヶ崎海岸にしよう!

湘南地区からは 総勢80名の方が海岸清掃に参加

例年行われていました海岸清掃(茅ヶ崎市とまちぢから協議会共催)は、諸般の事情により本年度は開催中止となりました。

茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会では「きれいな茅ヶ崎海岸にしよう!」をキャッチフレーズに、10月23日(日)海岸沿いの各まちぢから協議会にて、総勢800名の方が参加され、晴天の中、朝7時から海岸清掃が実施されました。湘南地区では、各自治会役員及び会員(親子づれ含む)の方、婦人会の皆さん総勢80名の方が参加され、海岸清掃(ゴミ拾い)を実施しました。ご参加いただいた皆さん、ご協力ありがとうございました。

まちぢから協議会では、きれいな茅ヶ崎海岸を維持するため、今後も継続して海岸清掃を企画しますので、皆さまのご協力宜しくお願い致します。



詳しくはこちら
(PDF 0.4MB)



動画でも公開

ぜひご覧ください



多量の巨木やプラ等
ごみ回収

令和3年 湘南地区

振込め詐欺被害ゼロ継続中

湘南地区の振込め詐欺は昨年よりゼロ件継続中!
自転車盗難発生件数は16件(対前年比4倍)と激増、鍵は必ず掛けよう!



項目	区分	認知件数 (1月~10月)		前年同期比	
		令和2年	令和3年	差異	%
振込め詐欺	茅ヶ崎市管内	28	21	-17	75%
	湘南地区	0	0	0	0%
自転車盗難	茅ヶ崎市管内	210	261	51	124%
	湘南地区	4	16	12	400%

編集後記

年末年始に向け、イベントや行事が増えて少しずつ人の動きも活発になってきた様に思えます。また活気溢れる湘南地区が戻ってくることを願うばかりです。湘南地区に関する情報や紙面への感想がありましたら、お気軽に、コミセン湘南の『湘南地区まちぢから協議会』までご連絡下さい。(TEL 0467-57-5655)



あなたの街の色々な情報がわかります
湘南地区まちぢから協議会ホームページの更新情報をメールでお知らせします
ガイドに従って新規メールを作成し、本文に自治会名、氏名を記載して送付してください

『おでかけワゴン』



「おでかけワゴン」利用者増加、11月より増便

湘南地区での外出支援事業(高齢者の買い物、通院等)「おでかけワゴン」の利用者は、5か月連続 100名/月を超えており、従来は火曜日のみ運行していましたが11月度より金曜日にも運行し、利用者にご好評いただいています。



毎週 火 金 曜日

(マンション便は
第2・4土曜日)

料金:1回100円

予約制で運行中

お問合せ・ご予約は
コミュニティセンター湘南
(0467-57-5655)まで



「まちぢだより」
WEB アンケート調査
ご協力のお願い

広報紙「まちぢだより shonan」を読んで頂きありがとうございます。今後の内容や活動の参考に致しますので、よろしくお願いします。



使いはじめての第一歩にしよう!

「スマホ講座」開催

11月17日(水)13名参加



今年も、かながわコミュニティ再生・活性化モデル事業として提案をいただきソフトバンク株式会社ご協力のもと、アドバイザーの方3名(女性)をお迎えし、11月17日(水)13:30~15:30コミュニティセンター湘南にて開催し13名の方が参加されました。

当日はマップでの検索、カメラ・動画撮影、LINE使い方(音声入力)音声でのホームページ検索等を教わりました。

- ①マップ検索
- ②LINEの使い方
- ③カメラ・動画撮影
- ④音声入力方法等学習



第2回目「スマホ講座」開催

令和4年
2月2日(水)
13:30~15:30



<参加者の感想>

- ▶LINEの活字入力に苦労していたが、音声入力を教わり良かった。スマホ触るのが楽しくなった。
- ▶今回、アプリの使い方を教わり、非常に便利であることがわかり良かった。
- ▶スマホ操作した後から、高額な請求がくるかもしれないので、操作するのが怖かったが、今回、教わったことで、少しは安心しました。



詳しくはこちら
(PDF 0.6MB)

「コロナ禍におおむねドリーム型」で市長と語る会開催

湘南地区まちぢから協議会では、令和3年度、市長はじめ行政幹部と地区住民が一堂に会する意見交換会については、コロナ感染拡大防止の観点及び市長等の行政幹部の感染に伴う市政運営のリスクマネジメントを鑑み、実施しない方針を決定しました。

しかしながら、コロナ禍においても、様々な工夫を凝らして継続してきた活動状況等について、市長・両副市長へ動画で報告するとともに、湘南地区の地域課題や将来のあるべき姿について、「ドリーム型」による意見交換を開催しました。

【議題】

第一部(10分程度)

湘南地区まちぢから協議会の活動状況報告を実施。おでかけワゴン、ひまわりでみまもり、中トレイン、洪水ハザードマップ作成等の事業を動画で紹介し、担当より補足説明を実施しました。



↑紹介動画はこちら

第二部(20分程度+α)

湘南地区の将来あるべき姿について、制限時間の関係で左記3つのテーマに絞って意見交換を実施しました。



冒頭挨拶する後藤会長



湘南地区の活動状況について、市長からコメント

【ドリーム型】

その地区の将来のあるべき姿を市と協議会で語りあうことで、今後の協議会の活動について、その方向性を決める機会とする。

日時：令和3年10月3日(日)9:30~10:30
場所：茅ヶ崎市総合体育館2階会議室

出席メンバー：

【行政出席者】：9名

佐藤市長、塩崎副市長、岸副市長、熊澤総務部長、三浦市民自治推進課長、加藤課長補佐、窪田主査、遠藤主査、森島主事



行政出席メンバー 9名

【湘南地区まちぢから協議会出席者】：11名

後藤会長、高山副会長、南副会長(兼：子ども育成部会長)、市場事務局長、渡邊会計、青木福祉部会長、石田スポーツ健康部会副会長、中山広報部会長、山口防災部会長、秦野公募委員、高野事務局(兼子ども育成部会副会長)

スポーツ施設の拡充について

東京2020オリンピック、パラリンピックでは、無観客の中で開催されましたが、沢山の勇氣、感動を頂きました。

その中でも、スケートボードが初めて競技種目になり、日本の若い人が大活躍したのを見てスケートボードをはじめたいと思った子どもたちが多くいることでしょう。

湘南地区には、湘南バイパス下のわくわく公園に施設がありますが、現在は工事で使用できず、一般道路などで練習している状況で危険です。



塩崎副市長より答弁

今後、例えば柳島スポーツ公園、または、しおさい公園に、スケートボードが安心して練習できる場所、また、大人も子供も楽しめるスポーツクライミングの壁、世界へ羽ばたく子供たちの育成の場所に成るよう、子供達に夢を持たせるような環境作りをご検討願います。



質問する石田スポーツ健康部会副会長

洪水災害時「高齢者」

「障がい者」の避難所について

台風等の大雨で氾濫が懸念されている相模川と小出川に隣接している中島、柳島自治会の避難行動要支援者(対象者含め)は、約340名と年々増加しています。

洪水災害時の避難所は、3カ所(西浜小、中、高校)指定されていますが、この避難所までは遠距離のため、「高齢者」や「障がい者」は暴風時の移動(徒歩、車イス等)は困難な状況となります。



質問する青木福祉部会長

「命」に関わる懸念事項として、新たな避難所(例えば、ハマミーナ)開設等のご提案を宜しくお願致します。

岸副市長による答弁

湘南地区「道の駅」

開発について

道の駅の工事が始まっています。地域として盛り上がりがない。茅ヶ崎市としてどのような道の駅にしようと考えていますか？

湘南地区では、茅ヶ崎市がホノルル市・郡姉妹都市協定締結されており、海の近くにできるの、また、フラ人口の多いことからハワイアンな街を希望します。



質問する高山副会長

※本記事は「湘南地区まちぢから協議会」ホームページでも閲覧いただけます。





第13号

湘南地区まちぢから協議会

まちぢだより

shonan

発行日 令和4年3月20日

編集 湘南地区まちぢから協議会 広報部会

問合せ コミュニティセンター湘南

TEL 0467-57-5655

湘南地区世帯数 6,549世帯
(令和3年6月1日現在)



湘南地区まちぢから協議会 [検索](#)

「信号のない横断歩道」での調査 手を挙げた場合82%の車が一時停止



電子版はこちら

神奈川県内で2021年に起きた交通事故の死者数は142人（前年比2人増）で、統計が残る1948年以降で初めて全国ワーストとなりました。

道路交通法では、信号のない横断歩道を歩行者が渡ろうとしている場合の一時停止が義務付けられ、違反すれば「横断歩行者妨害」となります。6千円～1万2千円の反則金の対象となり、罰則（3月以下の懲役または5万円以下の罰金）も設けられています。

湘南地区まちぢから協議会では、地域での交通死亡事故撲滅の一環として、横断歩道で「手をあげた場合」と「挙げない場合」の車両の一時停止について、3月5日（土）13時から約1時間、地域内の“信号のない横断歩道”3箇所調査を実施しました。



調査のやり方について説明



手を挙げない場合は、車両は通過



手を挙げた場合は、停止線手前で一時停止

当日は、同協議会の自治会長部会、社会福祉部会、子ども育成部会 総勢20名の方に協力いただき、約1時間にわたり、前半30分は手を挙げず、後半30分は手を挙げて、一時停止してくれる車両、通過する車両数にどれだけ差があるか調査を実施しました。

調査結果は下表の通りですが、横断スタート側では、**手を挙げた場合は82%**（挙げない場合は61%）の車が**一時停止**してくれました。

また、手を挙げて、ドライバーと目を合わせ、安全な場所で一歩踏み出す姿勢で待つと、更に一時停止率がアップすることがわかりました。

同協議会では、今回の調査結果を踏まえて、4月より地域の皆様に“信号のない横断歩道”では手を挙げる活動を展開し、ポスター、チラシ（回覧用）、各団体に呼び掛けて周知を図る予定です。

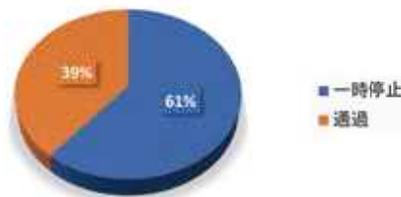


当日の様子(動画)はこちら

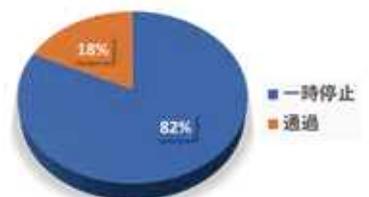


”信号のない横断歩道”での調査結果

手を挙げない時の車両の行動
(調査台数：139台)



手を挙げた時の車両の行動
(調査台数：67台)



調査場所	調査団体	横断スタート側						横断ゴール側					
		手を挙げない場合			手を挙げた場合			手を挙げない場合			手を挙げた場合		
		一時停止	通過	計	一時停止	通過	計	一時停止	通過	計	一時停止	通過	計
柳島通り小学校近く	子ども育成部会	20	18	38	21	7	28	6	3	9	9	0	9
浜見平バス終点手前	社会福祉部会	43	29	72	19	4	23						
浜見平北口（オハナ付近）	自治会長部会	22	7	29	15	1	16	17	7	24	20	11	31
合計		85	54	139	55	12	67	23	10	33	29	11	40
比率		61%	39%	100%	82%	18%	100%	70%	30%	100%	73%	28%	100%

+21%



使いはじめの第一歩にしよう!

詳しくはこちら
(PDF 0.4MB)



「スマホ講座」開催 2月2日(水)11名参加



かながわコミュニティ再生・活性化モデル事業の一環として昨年11月開催に引き続き今年度第2回目の「スマホ講座」を前回同様ソフトバンク株式会社のご協力により、2月2日(水)13:30~15:30コミュニティセンター湘南にて開催し11名の方が参加されました。当日は、スマートフォンの特徴及び種類、シンプルスマホ体験(マップ検索、LINEでのビデオ通話、音声入力・カメラ撮影等を教わりました。



参加者の感想

- ▶ サポーターの方が判り易く教えて頂き、楽しく受講できて良かった。
- ▶ いろいろなアプリ機能の説明や、アプリの使い方を教わり、非常に便利であることがわかり良かった。
- ▶ 1回だけの受講では、忘れてしまうので、継続して開催してほしい。

共同募金街頭活動

共同募金活動は、各自治会で
行っていますが、募金額の減少傾向
となっている為、今年度から湘
南地区まちぢから協議会として
も街頭募金活動を行いました。



合計募金額 98,464円

募金活動	実施日	場所	募金額(円)	協力団体
赤い羽根 共同募金	10/4(月) 16:00~	BRANCH II 屋内	17,857	南湖地区・地区社協・ まちぢから・自治会 (12名)
	10/18(月) 16:00~	同上	37,033	民児協・地区社協・ま ちぢから・おでかけ ワゴン・自治会・ポラ セン(15名)
年末助け合い 共同募金	12/23(木) 10:30~	BRANCH II 屋内・屋外	43,574	民児協・地区社協・ま ちぢから・おでかけ ワゴン・自治会・ポラ セン(15名)

募金をしてくださった皆さまありがとうございました。

令和3年度 湘南地区 振込め詐欺被害ゼロ継続中

振り込め詐欺は、令和元年11月から発生件数ゼロ継続中
自転車盗難発生件数は令和2年より増加傾向(+78件)と
なっています

項目	区分	認知件数 (1月~12月)		前年同期比	
		令和2年	令和3年	差異	%
振込め詐欺	茅ヶ崎市管内	31	24	-7	77%
	湘南地区	0	0	0	0%
自転車盗難	茅ヶ崎市管内	245	323	78	132%
	湘南地区	19	27	8	142%

『おでかけワゴン』



毎週 火 金 曜日 (マンション便は
第2・4 土曜日) 料金:1回100円
予約制で運行中

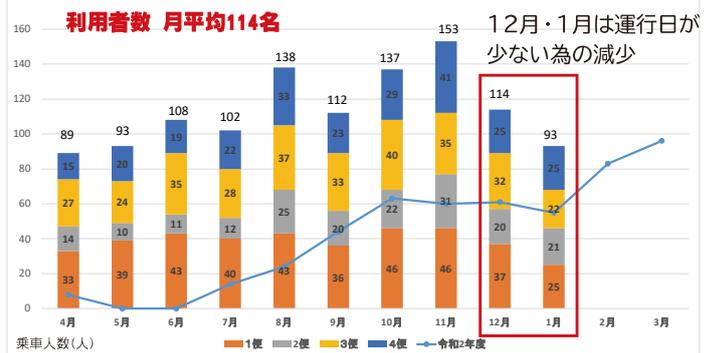
第3回認定ドライバー養成講習会の実施

2月26日(土) 12名参加

湘南地区の外出支援事業(高齢者の買い物、通院等)「おでかけワゴン」の利用者増加に伴い、今後、運行の増便に対応するため、運転手の増員が必要であり、今回ドライバー養成講習会を2/26(土)に開催しました。



令和3年度 利用実績推移表(R3.4月~R4.1月)



少しずつ春を感じられる様になりました。数年前までは、わくわくしながら春を待っていましたが、なかなか先の見えな
いこの状況のせいかスッカリしない毎日かもれません。
これから少しでも楽しい話題を提供できたらと願っています。
湘南地区に関する情報や紙面への感想がありましたら、
お気軽に、コミセン湘南の『湘南地区まちぢから協議会』
までご連絡下さい。(TEL 0467-57-5655)

編集後記



あなたの街の色々な情報がわかります
湘南地区まちぢから協議会ホームページの更新情報をメールでお知らせします
ガイドに従って新規メールを作成し、本文に自治会名、氏名を記載して送付してください

登録頂いたメールアドレスは、湘南地区ま
ちぢから協議会の更新情報配信用アドレス
としてのみに使用されます。